

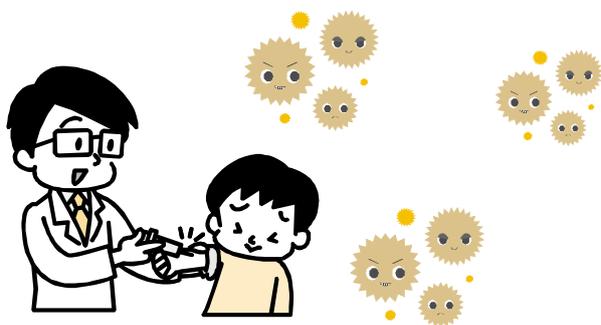
対象者は？費用は？

新型インフル エンザの予防接種



新型インフルエンザが流行しています。

インフルエンザワクチンは症状が重くなったりするのを防ぐのに、一定の効果認められています。しかし、万全の解決策ではありません。効果とリスク（接種後はれたり、熱が出るなどの症状がでるケースがあります）を考慮して、接種してください。



新型インフルエンザの 予防接種について

接種費用

1回目3,600円
2回目2,550円

（1回目と異なる医療機関
で接種する場合は3,600円）

※1歳未満の小児の保護者、
65歳以上の高齢者は1回の
接種となっています。

表1 優先接種対象者と接種開始時期（平成21年12月1日現在）

優先接種対象者	接種開始時期	接種場所に持参する物	接種場所（市内）
新型インフルエンザ患者の診療に直接従事する医療従事者	10月20日～		<p>竹原、忠海、馬場、安田、あまの、井口、円山、かわの、城原、大多和、中島、山下、大貫、桑原、浅野、大田、米田、ふじい、おぎ</p> <p>※ は、自院の入院患者や慢性疾患等で通院患者に限り接種する医院です。</p> <p>※市外で接種できる医療機関については直接、問い合わせてください。</p> <p>※小児など対象年齢により接種できない医療機関がありますのでご確認ください。</p>
妊婦	11月16日～	母子健康手帳	
基礎疾患を有する人（最優先）		優先接種対象者証明書（かかりつけ医師から交付を受けてください）※かかりつけ医師が接種する場合は不要	
基礎疾患を有する人（その他）			
幼児（1歳～就学前）	12月7日～	母子健康手帳または健康保険被保険者証	
小学校1～3年生			
1歳未満の小児の保護者	12月21日～(予定)	母子健康手帳、健康保険被保険者証または住民票等	
優先接種対象者のうち身体上の理由で接種できない人の保護者等		優先接種対象者証明書及び健康保険被保険者証、住民票等	
小学校4～6年生		健康保険被保険者証、学生証または住民票等	
中学生、高校生に相当する年齢の人	1月中旬～	健康保険被保険者証、運転免許証または住民票等	
高齢者（65歳以上）			

無料予防接種券の申請について

市内に住所がある人で、表2の「対象者」に該当する人の接種費用が無料になります。

申請方法

対象者は、接種前に表2の「持参する物」を本人または保護者が保健センターに持参して、無料予防接種券の申請をしてください。

※本人または保護者が来られない場合は代理人による申請ができます。代理人選任

県内初の都市型道の駅「たけはら」(仮称) 本体工事に着手!

平成22年秋オープン予定の道の駅「たけはら」(仮称)は、竹原市内のほぼ中央部、国道185号と県道三原竹原線の交差箇所に位置します。大型車、普通車、身体障害者用の駐車場を整備し、本瓦葺き屋根や竹原格子窓など、竹原らしさ「伝統様式」の継承をイメージした鉄筋コンクリート2階建ての建物です。

道の駅の整備計画策定時にいただいた地元住民の意見や要望を踏まえ、町並み家屋と調和するようにデザインされた建物には、地域コミュニティを推進するための「地域交流スペース」があります。



位置図

完成後は、道路利用者への良好な休憩の場を提供し、地域活性化の起爆剤として地域振興の発展に寄与するとともに、震災時にも利用可能なトイレや自家発電設備等を備える地域住民の非難場所となるなど、地元の頼れる防災拠点としての機能も兼ね備えています。

みなさん、ぜひ完成を楽しみにしててください。



建物イメージ図

問い合わせ

建設課 ☎22-7746

問い合わせ

保健センター
☎22-7157

届(委任する本人または保護者が記入したもの)・代理人の運転免許証など本人確認ができるもの・印かん・表2の「持参する物」が必要になります。
※広島県外で接種される場合は事前に保健センターにご連絡ください。

表2 無料予防接種対象者と申請時に持参する物

対象者	持参する物	
妊婦	印かん 母子健康手帳	平成21年1月1日において竹原市に住民登録をしていない人は平成21年度の世帯の課税状況を証明するもの(課税台帳記載事項証明書等)が必要です。
1歳~小学校6年生に相当する年齢の子ども	印かん 健康保険被保険者証	
優先接種対象者のうち平成21年度市民税非課税世帯に属する人	印かん 健康保険被保険者証	
優先接種対象者のうち生活保護世帯	印かん 被保護者証明書	

- 感染を予防するために**
- ① 外から帰った時などはすぐにうがい・手洗いをしましょう。
 - ② 睡眠・バランスのとれた食事で体力をつけましょう。
 - ③ 咳エチケットを守りましょう。
 - ④ 多くの人が集まる場所への外出は避けましょう。
 - ⑤ 症状などからインフルエンザが疑われる場合は、早めに医療機関を受診しましょう。